カレンダータイマー

デジタル

取扱説明書

※電源投入後に START を押してから操作方法に
従ってセットしてください。

SSC-722P

SUNAO スナオ電気株式会社

2021.04

目　次

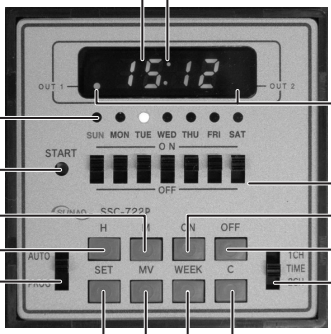
●各部の名称・各部の機能 …… 2、3 ページ
●プログラムの一部消去 …… 3 ページ
●プログラムの全消去 …… 3 ページ
●追加プログラム設定 …… 3 ページ
●0時をまたぐ設定時の注意事項 …… 3 ページ
●操作方法
　1 現在時刻の設定 …… 4 ページ
　2 プログラム設定 …… 5 ページ
　3 設定エラー表示 …… 6 ページ
●仕様 …… 7 ページ
●外形寸法図 …… 7 ページ
●参考回路 …… 8 ページ
●入力、出力端子 …… 8 ページ
●注意事項 …… 裏表紙

このたびは当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
下記に取り扱い上の重要な事項を記しますので、内容を十分ご理解の上ご使用ください。

感電及び機器の損傷防止の為、次の事項を守ってください。

1. 水がかからないようにしてください。又、濡れた手で触れないでください。
2. 元電源には漏電ブレーカー等を必ず使用してください。
3. タイマーの取り付け、修理などの場合は必ず元電源を切ってから行ってください。
4. 出力には過大電流が流れないように、仕様に記載された接点容量以下の負荷を接続してください。
5. 前面カバーは本製品を操作する場合を除き、常に取り付けておいてください。

●各部の名称・各部の機能



①曜日表示 …… 現在の曜日を表示します。

②スタートキー …… 現在時刻を0時に設定し、プログラムの全消去を行います。

③モードスイッチ ……
- • AUTO（自動） …… プログラムと曜日スイッチにより自動運転を行います。
- • PROG（設定） …… 時刻及びプログラム設定と時間修正を行います。

④設定切換スイッチ ……
- • 1CH …… 1CHのプログラム設定を行います。
- • TIME（時計） …… 現在時刻の設定及び通常動作。
- • 2CH …… 2CHのプログラム設定を行います。

⑤曜日スイッチ …… 各曜日に応じて、ON・OFFを設定します。

⑥出力表示 …… 出力がONのとき点灯します。（左が1CH出力、右が2CH出力）

⑦コロン表示 ……
- 現在時刻の設定時は消灯、自動運転時は点滅（1秒間隔）
- プログラム設定時及び確認時は、上がON・下がOFFを表示します。

⑧時刻表示 …… 現在時刻及び確認時プログラム時刻を表示します。

⑨ H （時間）キー ……
⑩ M （分）キー ……
現在時刻の設定及びプログラム時刻の設定を行います。

⑪ ON （オン）キー …… ONのプログラム設定を行います。

⑫ OFF (オフ)キー …… OFFのプログラム設定を行います。

⑬ SET (セット)キー …… 現在時刻設定とプログラム時刻の設定を行います。
(1CH, 2CH各16動作に達した場合は“Full”と表示されます。)

⑭ MV (確認)キー …… プログラム時刻の確認を行います。

⑮ WEEK (曜日)キー …… 曜日の設定を行います。

⑯ C (クリアー)キー …… プログラム時刻設定の消去を行います。

※ H 、M 、WEEK 、MV の各キーは連続送りができます(1秒以上押し続ける)。

●プログラムの一部消去

MV (確認)キーで確認中、表示の設定時刻が不用の時には、C (クリアー)キーを押すと表示した不用な設定を消去します。

●プログラムの全消去

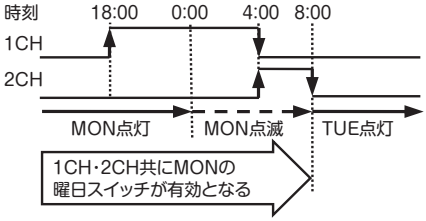
③のモードスイッチをAUTOからPROGにして、④の設定切換スイッチを1CHにした状態で、SET (セット)キーを押しながらC (クリアー)キーを押すと、1CH側に設定した全プログラムが消去されます。設定切換スイッチを2CH側にした状態で同様に2CH側の全プログラムが消去されます。

●追加プログラム設定

MV (確認)キーで確認後に時間表示が 0 00 となります。
そのまま H M・・・キーの操作により設定してください。
詳細はプログラムの設定の項を参照してください。

●0時をまたぐ設定時の注意事項

ON時刻からOFF時刻の設定が0時をまたぐ場合は、時刻が0時を超えても曜日が持ち越し状態となり前日の曜日が点滅します。
曜日の更新は1CHおよび2CHが共にOFF時刻に行います。
各曜日スイッチは、その曜日の持ち越し状態が終了するまで有効となります。



●操作方法

1 現在時刻の設定

〈操作例〉月曜日午前8時30分の場合

モードスイッチの位置	順序	表　示	プログラム例
AUTO 1CH TIME PROG 2CH (時計設定モード)	1	8 00 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ SUN	時間表示部を見ながら H キーを押して 8 表示にします。
	2	8 30 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ SUN	時間表示部を見ながら M キーを押して 30 表示にします。
	3	8 30 ○ ● ○ ○ ○ ○ ○ MON	曜日表示部を見ながら WEEK キーを押して MON の表示が点灯したら SET キーを押してください。
AUTO 1CH TIME PROG 2CH (通常モード)	4	8:30 ○ ● ○ ○ ○ ○ ○ MON	現在時刻が表示されます。

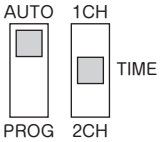
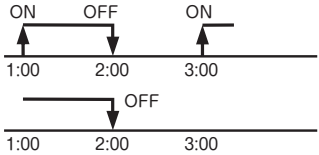
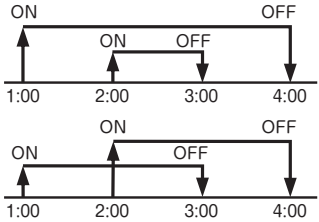
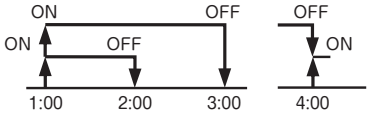
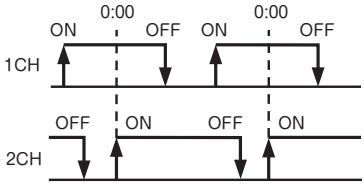
※内部秒カウンターは SET キーを押した時に00秒よりスタートします。

2 プログラム設定

〈操作例〉月曜日～金曜日、午前8時30分ON～午後17時30分OFFの場合

モードスイッチの位置	順序	表　示	プログラム例
AUTO 1CH TIME PROG 2CH (1CH設定モード) または、 AUTO 1CH TIME PROG 2CH (2CH設定モード)	1	0 00 ○○○○○○○	プログラム設定が何も無い場合はこの表示になります。追加でプログラム設定する場合は MV キーを何回か押してこの表示にすることで設定ができます。
	2	8 : 30 ○○○○○○○	時刻表示部を見ながら H キーを押して 8 表示にし、M キーを押して 30 表示にします。次に ON キーを押します。ON キーを押すと : の上が点灯します。
	3	0 00 ○○○○○○○	SET キーを押してON時刻が設定されました。(SET キーを押す前にモードスイッチをAUTOに戻した場合、この設定を途中でキャンセルすることができます。)
	4	17 : 30 ○○○○○○○	時刻表示部を見ながら H キーを押して 17 表示にし、M キーを押して 30 表示にします。次に OFF キーを押します。OFF キーを押すと : の下が点灯します。
	5	0 00 ○○○○○○○	SET キーを押してOFF時刻が設定されました。 ★ MV キーを押す毎に、設定されたプログラムを順に確認できます。 ・設定ミス及びプログラムの変更の場合は C キーを押すと表示した不用の設定が消去されます。 ・SET キーと C キーを同時に押すと全プログラムが消去されます。
AUTO 1CH TIME PROG 2CH (通常モード)	6	10 : 00 ○●○○○○○ MON	・現在時刻が表示されます。 ・Er11 又は Er12 (2CHの場合は Er21 、Er22 、Er13 、Er23 も含む)が表示された場合はプログラム誤設定です。設定エラー表示の項を参照してください。
SUN MON TUE WED THU FRI SAT ON OFF			曜日スイッチ ・曜日スイッチのMON～FRIまでをONにします。

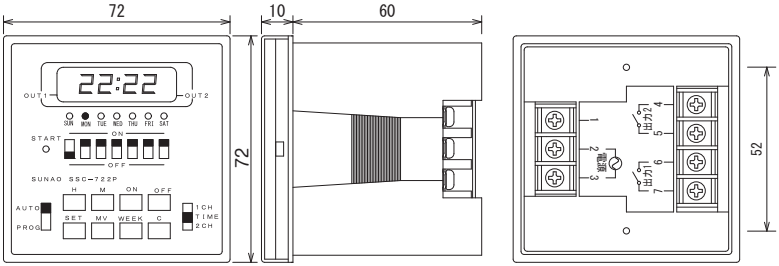
3 設定エラー表示

モードスイッチの位置	表　示	プログラム例
 （通常モード）	Er：11 1CH Er：21 2CH Er表示と、時刻を交互に表示する。	 ON、OFFペアーで設定されていない。 （ONの設定数とOFFの設定数が違う）
	Er：12 1CH Er：22 2CH Er表示と、時刻を交互に表示する。	 1つのチャンネルで ON時間帯が重なっている。  1つのチャンネルで 同一時刻が2つ以上（重複）存在している。
	Er：13 1CH Er：23 2CH Er:13、Er23、時刻を順次表示する。	 2つのチャンネルの出力が両方OFFになる時刻が存在しない。 （曜日更新が行われないプログラム内容）

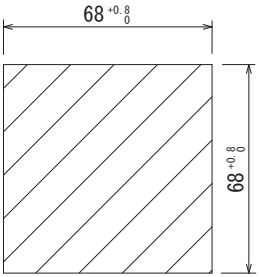
●仕様

型　　番	SSC-722P
電　源　電　圧	AC100V - AC200V共用
許容電圧変動範囲	AC85V～AC230V
周　波　数	50/60Hz共用
停　電　補　償	停電期間累積5年間(リチウム電池使用)
使用周囲温度	−10℃～50℃
使用周囲湿度	35%～85%RH
出　　力	接点出力 (1a×2回路)
出　力　定　格	抵抗負荷 AC250V 10A(合計)
最大設定回数	1日(1CH､2CH)各16回 ON/OFF動作
最小設定時間	1分
時　間　精　度	±15秒／月(25℃)
消　費　電　力	約3VA
重　　量	約185g
外　形　寸　法	H72×W72×D70(mm)

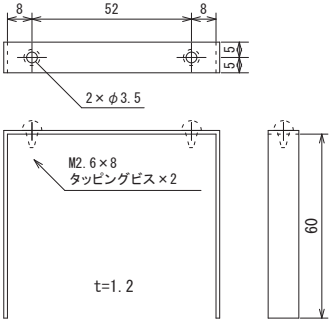
●外形寸法図



パネルカット寸法

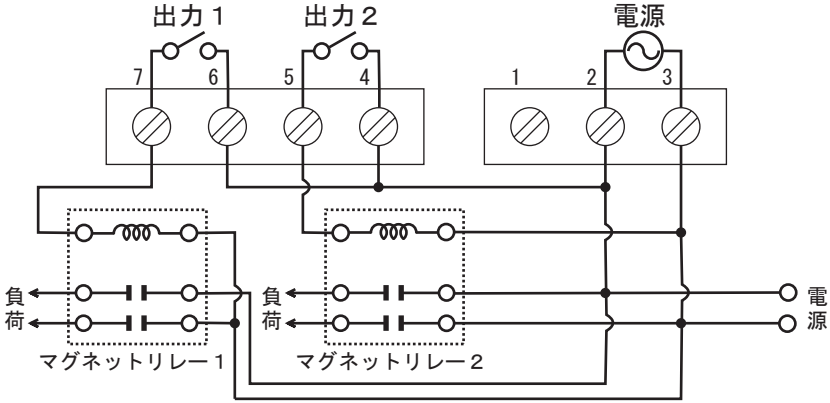


取付金具

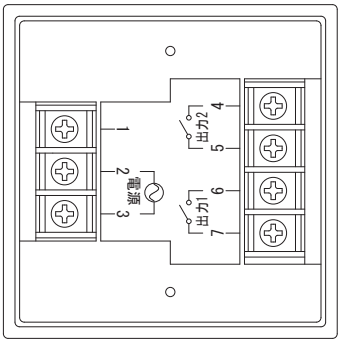


●参考回路

電磁開閉器を使用する場合



●入力、出力端子



抵抗負荷 …… AC250V 10A(出力1、2合計)
負荷装置の電流容量が大きな場合は
電磁開閉器を使用してください。

端子接続

1 ― 接続なし

2 ┐ 電源
3 ┘

4 ┐ 出力２
5 ┘

6 ┐ 出力１
7 ┘

●注意事項

本製品を使用の際は、次のような場所は避けて使用してください。

- 周囲温度が−10℃以下、+50℃以上の場所
- 湿度が85%以上の場所及び35%以下の場所
- 温度変化が急激で結露する場所
- 可燃性ガスや腐食性ガスのある場所
- 異常なノイズやサージ電圧のある場所
- 振動や衝撃の大きな場所
- 直射日光や雨の当たる場所
- 金属やプラスチックに有害な有機溶剤や塩分の多い場所
- ホコリの多い場所

※本取扱説明書記載の仕様等につきましては改良のため、予告なく変更することがありますので御了承ください。

メ　モ

https://www.sunao.co.jp

スナオ電気　検索

SUNAO スナオ電気株式会社

本社・工場　静岡県浜松市東区下石田町1495　電話〈053〉421-2281（代表）
FAX〈053〉422-0988